

【事務局活動】

より開かれたRadixへ

事務局

竹内周（事務局長）、島田晶子（会報・会員管理・会計担当）、鈴木雅和（専門部会担当）、古屋満（調査担当嘱託）

Radix

1. 企画調整

■会報の発行・資料室の運営：今年1月より準備号として発行を開始した会報、『ラディックスニュースレター』では、会の活動全般をお伝えしていきます。専門部会の活動を中心とした情報発信や、会員相互の「顔の見える関係」をより進めるための会員紹介をしていきます。資料室の運営では、各専門部会の活動に伴い必要とされる書籍、CD-ROMなどの資料を収集・目録化し、会員からの照会にお応えできるよう整えていきます。

■役員会・幹事会の運営：定期開催の役員会は、3カ月に1度、2月、5月、8月、11月と開催され、会の運営に関わる様々な議案の討議を行なっています。今期の役員会運営の大きな役割のひとつとして、期末に予定されている会員総会の開催、役員任期満了に伴う改選などがあります。また今期上半期が終了した段階での、現

予算案の調整も行なう予定です。

幹事会では、役員会に諮るための専門的な議案について討議され、現在各専門部会に担当役員が参加することで機能しています。専門部会には、役員のほか必要に応じ一般会員、らでいっしゅぼーやスタッフが参画し、円滑な運営が図られるよう配慮されています。

2. 補助支援総会関連

■天災等補助：会では阪神淡路大震災などの、予想外の天災に遭い、会員の皆さんが本来の生産・製造の継続が危ぶまれるような被害を被ったときの準備資金をプールしています。前年は9月の中部集中豪雨被害に発動されました。

■会員のサークル活動補助：会員の皆さんが独自に開催されるイベントや、様々なテーマで会員同士が横断的に交流するサークル活動などに対して、内容を各専門部会などで検討し、その実費の一部を会で負担させていただきます。ぜひお問い合わせください。

■総会開催に関する企画等：会員総会は、会の運営体制に生産者を迎えた1999年から現在まで、残念ながら開催されていません。今期は活動計画に総会の開催を明記し、これまでの活動について、会員の皆様からの評価をいただき、来年へと大きく広がる生産者とメーカーの会、らでいっしゅぼーや環境保全型生産者団体としての発展につなげるべき年です。

3. 会員管理会計管理

■名簿の管理と制作：会員相互の交流を図るため、今夏をめどに会員名簿の発行を予定しています。現在会員の皆さんには、FAX・Eメールを通してアンケートをお願いしています。会の活動が、会員→らでいっしゅぼーやといったタテのつながりに留まることなく、会員同士の「ヨコ」のつながりとして充実していくことが発行の目的です。ご協力いただきますようお願いいたします。

動き出した短角牛分科会

生産者幹事（畜産部会） 高橋 祐之
（北海道えりも町・えりもビーフ代表）



畜産部会の発足を受け、6月6～7日の日程で短角牛分科会が開催されました。課題が多い中、今回の分科会では、肉質の改善、これからの牛作りが大きなテーマとなりました。また、短角牛のみならず循環型畜産を目指すうえで欠かせない堆肥舎の設置、良い堆肥

づくりについての情報交換などもあり、有意義な分科会となりました。

初日は北海道畜産公社早来工場において短角牛の枝肉を見学、目標とする枝肉を確認し合いました。生産、加工それぞれの立場で、熱の入った意見交換と討議が行なわれました。

翌日は正肉を試食、脂と赤身の状態、味の違いが確認され、一般の牛肉との味の比較も行ないました。短角牛の旨さを再認識し、これを安定して生産していくための牛肉作りの討議が行われ、それに合わせた生産方法と肥育試験の内容が決められました。

また、食品残渣を利用した肥育試験も取り入れる方向でその安全性の調査をはじめます。そんな努力のなかで、短角牛はさらにおいしくわかります。もう少しお待ちください。

循環の仕組みを活かし育てよう

特別会員幹事副会長 横瀬 恒人
（らでいっしゅぼーや（株）流通管理部長）



近頃元気な企業のひとつにBOOK OFFがあり、地域の人から積極的に古本を回収して、きれいに再生して販売することで急速に売上を伸ばしています。最近では子供服やおもちゃ、スポーツ用品……と、そのラインナップも増やしています。

らでいっしゅぼーやでも今月から流通部会の取り組みの一つとして、生ゴミのリサイクルが始まりましたが、実は大阪支社では会員さん宅で故障した電化製品を配送員が商品をお届けした際に引き取り、専門業者に持ち込んで修理してお返すというサービスを2年前から実施しています。

ご存じの通り、らでいっしゅぼーやは毎週同じ配送スタッフが定期的に訪問する仕組みを持っています。これは物の循環を伸ばし、ちできるインフラを持っているということです。

流通部会では今後この仕組みを活かしてらでいっしゅぼーやらしい新たな取り組みを企画していきたいと思っています。どうかアイデアをお寄せください。